

公開文化講座 始まる！！

「司馬遼太郎 文藝の魅力」

～ 日本近代の黎明期へのまなざし ～

6月13日、関西アーバン銀行豊中支店4階ホールにて公開文化講座「司馬遼太郎 文藝の魅力」の第1回目を開講しました。

前夜来の雨にもかかわらず、司馬ファンの受講生のみなさんは全員出席され、細川正義先生の熱意ある講義に受講生のみなさんも90分間熱心に耳を傾けられていました。

第1回目のテーマは「司馬史観」と『竜馬がゆく』でした。

近代日本の黎明期をテーマに「司馬が描く人間像の魅力に迫る」という講義の内容に次回も楽しみです。

* まだ若干名の席が残っていますので、2回目からの受講ご希望される方は、お申込みください。次回のテーマは『竜馬がゆく』の魅力です。



本講座定員までに、少し余裕あり若干名募集中です。

ONCC 公開文化講座

～日本近代の黎明期へのまなざし～

(全6回)



講師: 細川 正義 教授

関西学院大学 文学部

会場: 関西アーバン銀行
豊中支店 4階ホール
(裏面地図参照)

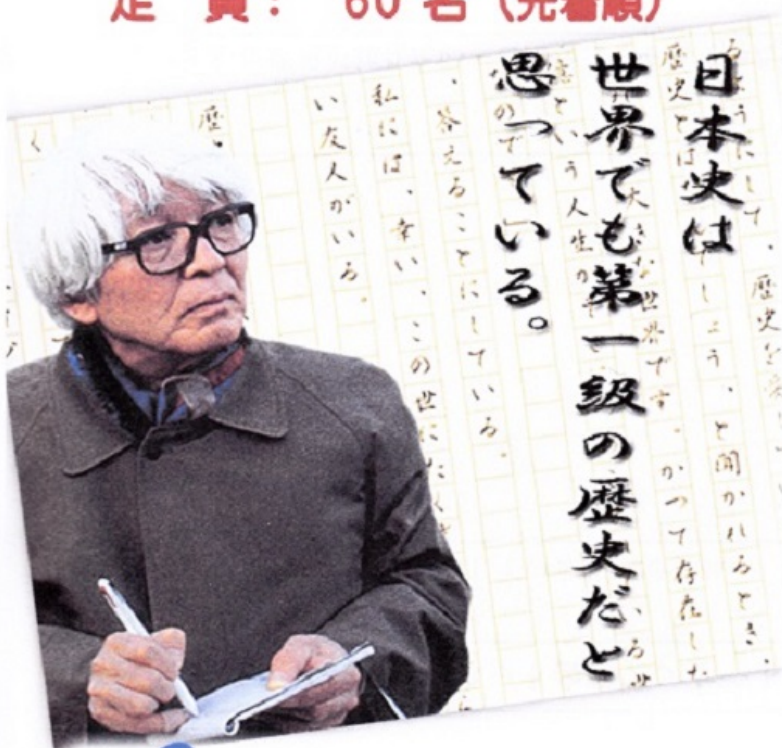
期間:
平成28年6月13日(月)
～11月28日(月)

講義時間: 10時15分～11時45分
(10時開場)

受講料: 7,800円

定員: 60名(先着順)

司馬の歴史小説は、戦国時代、幕末から明治など時代の転換期に関心をもち、そこで人々がいかに真実の格闘をしながら新しい時代をめざして気概を示したかに関心を注ぎます。今回は、近代日本の黎明期をテーマに司馬が描く人間像の魅力に迫ります。



司馬遼太郎 文芸の魅力

詳細裏面参照



NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

『司馬遼太郎文藝の魅力』 ～日本近代の黎明期のまなざし～

講師 プロフィール
 関西学院大学 文学部教授 博士(文学)
 1977年 関西学院大学大学院文学研究科博士課程後期課程満期退学
 専門 日本近現代文芸、日本キリスト教文芸

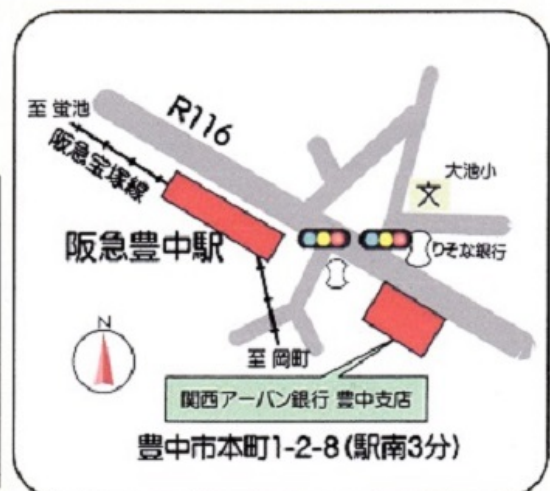
テーマ・講義概要

第1回	平成28年 6月13日(月)	「司馬史観」と『竜馬がゆく』 司馬文芸の核にある「司馬史観」を探り、彼の文芸の魅力が確立されていく過程を『竜馬がゆく』執筆意図から探る。
第2回	7月11日(月)	『竜馬がゆく』の魅力 幕末の混乱期に竜馬が存在した意義を魅力的に描いた『竜馬がゆく』の主題を探り、東京オリンピックが開催された戦後日本の「青春期」に竜馬を描いた司馬文芸の意義を探る。
第3回	8月8日(月)	『最後の将軍』—徳川慶喜像— 司馬は日本の最大の節目をのりこえて、明治維新を実現させた最大の功労者は坂本竜馬と徳川慶喜とみている。その司馬が描く慶喜像の魅力を探る。
第4回	10月3日(月)	『坂の上の雲』の意義(一) 坂の上の雲を目指した意気軒昂たる青春群像たちがやがて日露戦争に直面していく。『坂の上の雲』の執筆意図と特に正岡子規を中心にした近代日本の「青春期」を探っていく。
第5回	10月31日(月)	『坂の上の雲』の意義(二) 日露戦争が開始され、日本の将来に希望を抱き信じた青春群像たちがいかに戦争にかかわったか。 司馬がとらえる「戦争」と「明治の人間」の意義と魅力を探る。
第6回	11月28日(月)	『翔ぶが如く』と「明治」 司馬は近代の黎明期に生じた「西南戦争」を日本のブラック・ボックスだったと見ている。 「西南戦争」に深く関わる西郷隆盛と大久保利通像に関心をもって、司馬が描く明治黎明期を探る。

『司馬遼太郎文藝の魅力』 受講申込書

お申し込み、FAXで送信してください。(定員になり次第〳切)
 申込受付: 4月10日～5月31日まで
 申込先: FAX 072-646-9423 (このままFAXして下さい)

ふりがな	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女	
名前	<input type="checkbox"/> ONCC会員 <input type="checkbox"/> 非会員	
住所 〒		
電話	FAX	Mail:



お問合せ: ONCC 事業部講座担当 内田 090-9542-4040

主催 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
 〒567-0888 茨木市駅前 2-5-24 (大福ビル 2階) TEL: 072-646-9422 FAX: 072-646-9423

